

平成 18 年 3 月期
中間決算説明資料

株式会社 武蔵野銀行

目 次

平成18年3月期中間決算の概要

1. 概要	単体	1、2
2. 損益状況	単体・連結	3、4
3. 業務純益	単体	5
4. 利鞘	単体	5
5. ROE	単体	5
6. 有価証券関係損益	単体	6
7. 自己資本比率	単体・連結	6

貸出金等の状況

1. 自己査定と償却・引当基準	7	
2. リスク管理債権の状況	単体・連結	8
3. 貸倒引当金の状況	単体・連結	9
4. リスク管理債権に対する保全率	単体	9
5. 金融再生法開示債権	単体	10
6. 金融再生法開示債権の保全状況	単体	10
参考 金融再生法の開示債権とリスク管理債権の状況	単体	11

7. 業種別貸出金状況等

業種別貸出金	単体	12
業種別リスク管理債権	単体	12
業種別リスク管理債権の貸出金残高比率	単体	13
個人ローン残高	単体	13
中小企業等貸出金比率	単体	13

平成18年3月期中間決算の概要

1. 概要【単体】

財務状況等

(単位：百万円)

	17年9月期		16年9月期
		16年9月期比	
経常収益(a)	32,096	1,316	30,780
経常費用(b)	22,737	524	23,261
業務粗利益	27,391	1,259	26,132
資金利益	24,433	691	23,742
役務取引等利益	2,900	355	2,545
その他業務利益	58	213	155
債券5勘定戻	718	60	658
経費(除く臨時処理分)()	17,287	526	16,761
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,104	733	9,371
コア業務純益	10,822	792	10,030
一般貸倒引当金繰入額()	(1,497)	-	274
業務純益	10,104	458	9,646
臨時損益	745	1,382	2,127
不良債権処理損失()	(1,247)	87	1,713
株式3勘定戻	53	316	263
株式等償却()	103	98	5
経常利益(a)-(b)	9,358	1,840	7,518
特別損益()	(250)	396	429
税引前中間純利益	9,755	2,666	7,089
法人税、住民税及び事業税()	2,404	917	1,487
法人税等調整額()	1,581	206	1,375
中間純利益	5,769	1,542	4,227
自己資本比率	9.28%	0.16%	9.12%
中間配当	25円	-円	25円

(注) コア業務純益とは、業務純益に対し一般貸倒引当金繰入額と債券5勘定戻を加減調整したものである。

- (1) 本業の収益を示すコア業務純益は、貸出金の増加や預り資産の販売好伸を主因に4年連続して上期ベースの過去最高益を更新いたしました。
- (2) 貸倒引当金については、一般貸倒引当金の戻り益15億円弱と個別貸倒引当金の繰入12億円強の差引き2億5000万円を貸倒引当金取崩額として特別利益に計上しております。
- (3) 以上の結果、経常利益は93億円、中間純利益は57億円と何れも3年連続で過去最高益を更新することができました。
- (4) 9月末時点の有価証券評価損益は株価の回復等を反映し、前年同期の120億円のほぼ倍増となる239億円の益超となりました。
- (5) 自己資本比率は、内部留保の積上りにより、前年同期を0.16%上回る、9.28%となりました。(11月15日払込みの公募増資等により自己資本は208億円増強され18年3月期の自己資本比率は10%以上となる見込み)
- (6) 中間配当金は、1株当たり25円といたします。

主要勘定の状況

ア．貸出金

(単位：億円、%)

	17年9月期	16年9月期比 (年間増加率)	
		16年9月期	16年9月期
期末残高	21,665	1,578(7.9)	20,087
平均残高	21,009	1,393(7.1)	19,616

貸出金につきましては、県内の企業及び個人のお客様のニーズにお応えし積極的に取り組みました結果、企業向け、個人向けともに順調に増加し、期末貸出金残高は、前年同期比1,578億円(年率+7.9%)増加し、2兆1,665億円となりました。

イ．預金

(単位：億円、%)

	17年9月期	16年9月期比 (年間増加率)	
		16年9月期	16年9月期
期末残高	28,425	828(3.0)	27,597
平均残高	28,141	825(3.0)	27,316

預金につきましても、個人・法人取引ともに順調に増加し、期末預金残高は、前年同期比828億円(年率+3.0%)増加し、2兆8,425億円となりました。

(参考) 預り資産

(単位：億円、%)

	17年9月期	16年9月期比 (年間増加率)	
		16年9月期	16年9月期
投資信託残高	1,047	282(36.9)	765
年金保険残高	458	206(81.7)	252
国債残高	1,237	518(72.0)	719
合計	2,742	1,006(57.9)	1,736

投資信託など預り資産残高につきましても、2,742億円と、前年同期比1,006億円(年率+57.9%)と、期末預金残高の年間増加額を上回る伸びとなりました。

2. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	17年9月期		16年9月期
		16年9月期比	
業 務 粗 利 益	27,391	1,259	26,132
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	28,110	1,319	26,791
国内業務粗利益	26,835	1,439	25,396
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	27,522	1,490	26,032
資 金 利 益	23,953	869	23,084
役務取引等利益	2,865	352	2,513
その他業務利益	16	217	201
(うち国債等債券損益)	686	50	636
国際業務粗利益	556	180	736
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	587	171	758
資 金 利 益	479	178	657
役務取引等利益	34	2	32
その他業務利益	41	5	46
(うち国債等債券損益)	31	9	22
経費(除く臨時処理分)()	17,287	526	16,761
人 件 費()	9,238	322	8,916
物 件 費()	7,044	184	6,860
税 金()	1,004	21	983
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,104	733	9,371
コア業務純益	10,822	792	10,030
一般貸倒引当金繰入額()	-	274	274
業 務 純 益	10,104	458	9,646
うち国債等債券損益(5勘定戻)	718	60	658
臨 時 損 益	745	1,382	2,127
不良債権処理損失()	87	1,626	1,713
貸出金償却()	1	1	0
個別貸倒引当金繰入額()	-	1,539	1,539
延滞債権売却損()	86	86	172
(貸倒償却引当費用 +)	87	1,351	1,438
株式等関係損益	53	316	263
株式等売却益	345	4	349
株式等売却損()	294	215	79
株式等償却()	103	98	5
その他臨時損益	604	72	676
経 常 利 益	9,358	1,840	7,518

(単位:百万円)

特別損益	396	825	429
うち動産不動産処分損益	18	17	35
動産不動産処分益	2	2	-
動産不動産処分損()	21	14	35
うち会計基準変更時差異()	-	406	406
うち貸倒引当金取崩額	250	250	-
うち減損損失()	170	170	-
税引前中間純利益	9,755	2,666	7,089
法人税、住民税及び事業税()	2,404	917	1,487
法人税等調整額()	1,581	206	1,375
中間純利益	5,769	1,542	4,227

【連結】

(単位:百万円)

	17年9月期	16年9月期	
		16年9月期比	16年9月期
連結粗利益	28,602	1,405	27,197
資金利益	24,556	759	23,797
役務取引等利益	3,691	420	3,271
その他業務利益	355	227	128
営業経費()	17,960	290	17,670
不良債権処理損失()	165	2,192	2,357
貸出金償却()	30	5	35
一般貸倒引当金繰入額()	1,601	1,418	183
個別貸倒引当金繰入額()	1,648	683	2,331
延滞債権売却損()	86	86	172
株式等関係損益	50	313	263
その他	320	146	466
経常利益	10,747	2,848	7,899
特別損益	150	572	422
税金等調整前中間純利益	10,897	3,421	7,476
法人税、住民税及び事業税()	2,768	1,023	1,745
法人税等調整額()	1,611	387	1,224
少数株主利益()	446	315	131
中間純利益	6,070	1,696	4,374

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) +
(その他業務収益 - その他業務費用)

3. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	17年9月期	16年9月期	
		16年9月期比	16年9月期
(1) 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	10,104	733	9,371
職員一人当たり(千円)	5,171	249	4,922
(2) 業務純益	10,104	458	9,646
職員一人当たり(千円)	5,171	105	5,066

(注) 職員数は期中平均人員を使用しております。

4. 利鞘【単体】

(1) 全体

(単位：%)

	17年9月期	16年9月期	
		16年9月期比	16年9月期
(1) 資金運用利回(A)	1.77	0.02	1.75
(イ) 貸出金利回	2.02	0.09	2.11
(ロ) 有価証券利回	1.28	0.05	1.23
(2) 資金調達原価(B)	1.27	0.01	1.26
(イ) 預金等利回	0.03	0.01	0.02
(ロ) 外部負債利回	1.96	0.23	1.73
(3) 総資金利鞘(A) - (B)	0.50	0.01	0.49

(2) 国内部門

(単位：%)

	17年9月期	16年9月期	
		16年9月期比	16年9月期
(1) 資金運用利回(A)	1.73	0.02	1.71
(イ) 貸出金利回	2.02	0.09	2.11
(ロ) 有価証券利回	1.19	0.06	1.13
(2) 資金調達原価(B)	1.26	0.01	1.25
(イ) 預金等利回	0.02	0.00	0.02
(ロ) 外部負債利回	1.67	0.21	1.88
(3) 総資金利鞘(A) - (B)	0.47	0.01	0.46

5. ROE【単体】

(単位：%)

	17年9月期	16年9月期	
		16年9月期比	16年9月期
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前) ベース	16.20	0.40	16.60
業務純益ベース	16.20	0.88	17.08
中間純利益ベース	9.25	1.77	7.48

(注) 分母となる株主資本平均残高は、(期首資本の部 + 期末資本の部) ÷ 2 を使用しております。

6. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	17年9月期		16年9月期
		16年9月期比	
(1) 国債等債券損益 (5勘定戻)	718	60	658
(イ) 売却益	226	313	539
(ロ) 償還益	4	3	1
(ハ) 売却損	740	278	1,018
(ニ) 償還損	209	29	180
(ホ) 償却	-	-	-
(2) 株式等損益 (3勘定戻)	53	316	263
(イ) 売却益	345	4	349
(ロ) 売却損	294	215	79
(ハ) 償却	103	98	5

7. 自己資本比率

【単体】

(単位：%、百万円)

	17年9月期			17年3月期	16年9月期
		17年3月期比	16年9月期比		
(1) 自己資本比率	9.28	0.01	0.16	9.27	9.12
(2) 基本的項目	106,012	4,949	8,054	101,063	97,958
(3) 補完的項目	41,547	1,316	594	42,863	42,141
(イ) うち土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	5,682	14	81	5,668	5,763
(ロ) うち一般貸倒引当金	8,365	1,329	513	9,694	8,878
(ハ) うち劣後ローン	27,500	-	-	27,500	27,500
(4) 控除項目	101	-	-	101	101
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	147,458	3,633	7,460	143,825	139,998
(6) リスク・アセット	1,588,134	37,037	53,975	1,551,097	1,534,159

【連結】

(単位：%、百万円)

	17年9月期			17年3月期	16年9月期
		17年3月期比	16年9月期比		
(1) 自己資本比率	9.40	0.06	0.25	9.34	9.15
(2) 基本的項目	109,791	5,721	9,619	104,070	100,172
(3) 補完的項目	41,568	1,429	757	42,997	42,325
(イ) うち土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	5,682	14	81	5,668	5,763
(ロ) うち一般貸倒引当金	8,386	1,442	676	9,828	9,062
(ハ) うち劣後ローン	27,500	-	-	27,500	27,500
(4) 控除項目	101	-	-	101	101
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	151,258	4,292	8,861	146,966	142,397
(6) リスク・アセット	1,607,659	35,070	52,142	1,572,589	1,555,517

貸出金等の状況

1. 自己査定と償却・引当基準

(1) 自己査定

「金融検査マニュアル」等に準拠した「自己査定基準」に則り、債務者区分及び資産分類を厳格に実施しております。

(債務者区分)

正常先	業況が良好であり、かつ財務内容に特段の問題がない先
要注意先	今後の管理に注意を要する先
破綻懸念先	現状は経営破綻の状況にはないが、今後、経営破綻に陥る可能性の高い先
実質破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実は発生していないが、実質的に経営破綻に陥っている先
破綻先	法的・形式的に経営破綻の事実が発生している先

(2) 償却・引当基準

日本公認会計士協会の実務指針及び金融検査マニュアル等に準拠した「償却・引当基準」を制定し、自己査定結果に基づいた償却・引当を実施しております。

(一般貸倒引当金)

	引 当 基 準
正常先債権	今後1年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、一般貸倒引当金に計上
要注意先債権	要管理先債権(3カ月以上延滞債権もしくは貸出条件緩和債権のある要注意先債権)と要管理先以外の要注意先債権を区分し、その区分毎に今後の一定期間における予想損失額を一般貸倒引当金に計上
要管理先債権	今後3年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、一般貸倒引当金に計上
要管理先以外の 要注意先債権	今後1年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、一般貸倒引当金に計上

(個別貸倒引当金)

	償 却 ・ 引 当 基 準
破綻懸念先債権	担保・保証等により保全のない部分のうち、今後3年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、個別貸倒引当金に計上
実質破綻先債権	予想損失額(担保・保証等により保全のない部分の全額)を個別貸倒引当金に計上もしくは貸倒償却
破綻先債権	

2. リスク管理債権の状況

12年9月期より部分直接償却を実施

未収利息不計上基準：自己査定基準

【単体】

(単位：百万円)

		17年9月期		17年3月期	16年9月期
			17年3月期比		
リスク管理債権	破綻先債権額	1,556	229	1,465	3,021
	延滞債権額	43,397	5,462	10,549	53,946
	3カ月以上延滞債権額	89	86	41	130
	貸出条件緩和債権額	31,616	2,193	2,641	28,975
	合計	76,658	3,584	9,414	86,072

(部分直接償却額) (15,566) (1,361) (1,509) (14,205) (14,057)

貸出金残高(未残)	2,166,561	76,942	157,834	2,089,619	2,008,727
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比率	破綻先債権額	0.07	0.01	0.08	0.15
	延滞債権額	2.00	0.33	0.68	2.68
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	1.45	0.05	0.01	1.44
	合計	3.53	0.31	0.75	3.84

【連結】

(単位：百万円)

		17年9月期		17年3月期	16年9月期
			17年3月期比		
リスク管理債権	破綻先債権額	2,592	459	1,954	4,546
	延滞債権額	44,309	5,584	10,449	54,758
	3カ月以上延滞債権額	182	7	13	169
	貸出条件緩和債権額	33,567	2,109	2,570	30,997
	合計	80,651	3,927	9,820	90,471

(部分直接償却額) (18,078) (1,406) (1) (16,672) (18,079)

貸出金残高(未残)	2,155,396	77,183	157,697	2,078,213	1,997,699
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比率	破綻先債権額	0.12	0.02	0.10	0.22
	延滞債権額	2.05	0.35	0.69	2.74
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	1.55	0.04	0.00	1.55
	合計	3.74	0.32	0.78	4.06

3. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	17年9月期			17年3月期	16年9月期
		17年3月期比	16年9月期比		
貸倒引当金	15,806	4,176	4,980	19,982	20,786
一般貸倒引当金	8,365	1,497	513	9,862	8,878
個別貸倒引当金	7,441	2,678	4,467	10,119	11,908

【連結】

(単位：百万円)

	17年9月期			17年3月期	16年9月期
		17年3月期比	16年9月期比		
貸倒引当金	18,501	4,334	5,134	22,835	23,635
一般貸倒引当金	8,386	1,601	676	9,987	9,062
個別貸倒引当金	10,115	2,732	4,457	12,847	14,572

4. リスク管理債権に対する保全率【単体】

(単位：百万円、%)

		17年9月期			17年3月期	16年9月期
			17年3月期比	16年9月期比		
リスク管理債権	(A)	76,658	3,584	9,414	80,242	86,072
担保等保全額	(B)	49,821	3,446	6,347	53,267	56,168
対象貸倒引当金残高	(C)	12,834	824	1,113	12,010	13,947
引当率	(C) / (A - B)	47.82	3.30	1.19	44.52	46.63
保全率	(B + C) / (A)	81.73	0.38	0.27	81.35	81.46

5. 金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

	17年9月期			17年3月期	16年9月期
		17年3月期比	16年9月期比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	14,191	1,116	2,306	15,307	16,497
危険債権	31,466	4,655	9,681	36,121	41,147
要管理債権	31,705	2,107	2,583	29,598	29,122
合計 (A)	77,362	3,664	9,404	81,026	86,766

総与信残高 (B)	2,194,863	76,547	156,691	2,118,316	2,038,172
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

総与信残高比率 (A) / (B)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.64	0.08	0.16	0.72	0.80
	危険債権	1.43	0.27	0.58	1.70	2.01
	要管理債権	1.44	0.05	0.02	1.39	1.42
	合計	3.52	0.30	0.73	3.82	4.25

(注) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
危険債権
要管理債権

破綻先債権及び実質破綻先債権
破綻懸念先債権
要注意先債権のうち3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する債権

6. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(単位：百万円)

	17年9月期			17年3月期	16年9月期
		17年3月期比	16年9月期比		
保全額 (C)	62,413	3,497	8,248	65,910	70,661
貸倒引当金	12,565	52	1,906	12,617	14,471
担保等保全額	49,848	3,445	6,342	53,293	56,190

(単位：%)

保全率 (C) / (A)	80.67	0.67	0.76	81.34	81.43
---------------	-------	------	------	-------	-------

(注) 貸倒引当金には、要管理債権に対する一般貸倒引当金を含めております。

< 参考 >

金融再生法の開示債権とリスク管理債権の状況 【単体】

(単位:百万円)

(単位:百万円)

自己査定結果 (債務者区分別) 対象:貸出金等 与信関連債権		金融再生法の開示基準 対象:貸出金等与信関連債権 保全率は担保・引当を考慮したもの				リスク管理債権 対象:貸出金		
区 分		区 分	担保・保証 による 保全額	引当額	保全率 (%)	区 分	残 高	
破綻先債権		破産更生債権及び これらに準ずる債権				破綻先債権	1,556	
実質破綻先債権						14,191	12,337	1,854
破綻懸念先債権		危険債権				3カ月以上 延滞債権	89	
		31,466	21,695	5,527	86.51			貸出条件 緩和債権
要 注 意 先 債 権	要管理先債権	要管理債権				合 計	76,658	
		31,705	15,816	5,184	66.23			
	要管理先以外の 要注意債権	(小計 77,362)	49,848	12,565	80.67			
正常先債権		正常債権	(注)要管理債権の引当は 一般貸倒引当金					
		2,117,501						
		(合計 2,194,863)						

開示基準 ・ 金融再生法の開示債権

自己査定により区分された債務者単位で開示
ただし、要管理債権は債権単位で開示

・ 銀行法のリスク管理債権

貸出金単位で開示
破綻先債権、延滞債権は未収利息を不計上とした貸出金を対象

7. 業種別貸出金状況等
 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	17年9月期		17年3月期	16年9月期
	17年3月期比	16年9月期比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,166,561	76,942	157,834	2,089,619
製造業	270,191	803	1,027	269,388
農業	4,141	161	372	4,302
林業	126	2	15	128
漁業	9	5	27	14
鉱業	4,744	99	96	4,843
建設業	149,306	3,980	8,868	153,286
電気・ガス・熱供給・ 水道業	9,560	148	810	9,708
情報通信業	5,569	231	21	5,338
運輸業	74,864	1,974	5,270	72,890
卸売・小売業	229,358	265	3,566	229,623
金融・保険業	116,912	14,000	12,467	102,912
不動産業	187,769	8,833	23,949	178,936
各種サービス業	221,188	4,781	13,836	216,407
地方公共団体	47,590	5,638	8,198	41,952
その他	845,234	45,342	99,496	799,892

業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	17年9月期		17年3月期	16年9月期
	17年3月期比	16年9月期比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	76,658	3,584	9,414	80,242
製造業	12,005	375	3,629	12,380
農業	399	36	7	363
林業	-	-	-	-
漁業	-	-	-	-
鉱業	-	-	-	-
建設業	6,571	1,329	1,363	7,900
電気・ガス・熱供給・ 水道業	-	-	-	-
情報通信業	229	130	16	359
運輸業	3,954	123	1,068	4,077
卸売・小売業	9,131	1,122	3,467	10,253
金融・保険業	169	4	9	173
不動産業	20,639	723	1,050	19,916
各種サービス業	9,686	1,729	3,152	11,415
地方公共団体	-	-	-	-
その他	13,875	469	111	13,406

業種別リスク管理債権の貸出金残高比率【単体】

(単位：%)

	17年9月期			17年3月期	16年9月期
		17年3月期比	16年9月期比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3.53	0.31	0.75	3.84	4.28
製造業	4.44	0.15	1.36	4.59	5.80
農業	9.63	1.20	0.64	8.43	8.99
林業	-	-	-	-	-
漁業	-	-	-	-	-
鉱業	-	-	-	-	-
建設業	4.40	0.75	0.61	5.15	5.01
電気・ガス・熱供給・ 水道業	-	-	-	-	-
情報通信業	4.11	2.61	0.30	6.72	4.41
運輸業	5.28	0.31	1.14	5.59	4.14
卸売・小売業	3.98	0.48	1.59	4.46	5.57
金融・保険業	0.14	0.02	0.03	0.16	0.17
不動産業	10.99	0.14	0.96	11.13	11.95
各種サービス業	4.37	0.90	1.82	5.27	6.19
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	1.64	0.03	0.20	1.67	1.84

個人ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	17年9月期			17年3月期	16年9月期
		17年3月期比	16年9月期比		
消費者ローン残高	794,865	48,465	104,580	746,400	690,285
住宅ローン残高	649,645	44,152	98,952	605,493	550,693
その他ローン残高	145,220	4,313	5,628	140,907	139,592

中小企業等貸出金比率【単体】

(単位：%)

	17年9月期			17年3月期	16年9月期
		17年3月期比	16年9月期比		
中小企業等貸出金比率	84.07	0.62	0.27	84.69	83.80